

第2回 四万十町地域公共交通会議 会議次第

日時：平成20年10月24日（金）10:00～

場所：四万十町役場（3F）委員会室

1 開会あいさつ（会長）

2 議 題

（1）第1回会議結果（要旨）について 【資料1】

（2）今後の四万十町の公共交通の方向性について 【資料2】

① 幹線部の公共交通の方向性について

② 支線部の公共交通の方向性について

（3）住民意向調査の方針及び概要について 【資料3】

（4）幹事会の設置について 【資料4】

3 その他

今後の四万十町の公共交通の方向性について

第1回目の会議で、今後の「四万十町公共交通再編行動計画」の策定に向けて、次の2つの大きな方向性があることが確認された。

① 幹線部の公共交通の仕組みづくり

旧町村間を直接結ぶ路線バスの希望、観光客や帰省客のニーズ、病院バスの多大な運行経費の実態 など

② 支線部の公共交通の仕組みづくり

バス停までの住民の足を確保、モノの輸送の仕組みづくり、バス事業所とタクシー事業所との共存 など

今後これらについては、住民意向調査や幹事会等を経て具体化していく必要があるが、今回の会議では、それに繋げていく前段として、前回よりもう少し踏み込んだ意見をいただきたい。

その前に次の点について、議論をお願いしたい。

■ 議題①

幹線部と支線部について意見を述べ合うといっても、委員それぞれが持つ幹線部と支線部のイメージが違くと軸がぶれてくる。

このことについては、今後、住民意向調査の結果等を踏まえながら詳しく検討したいと思っているが、今の段階で、仮に「幹線部」「支線部」を以下のとおり定義付けした場合、委員の皆さんはそれぞれのどの路線を想定されるか？（例：国道381号及び56号）

幹線部 … 路線バス等が定時に運行する路線

支線部 … デマンドバス・デマンドタクシー・その他の仕組みによって運行する路線

■ 議題②

路線を幹線部と支線部に分けるなかで、町内全ての地域の人たちが乗り継ぎなしに中心地等への移動を希望すると、根本的な課題解決には繋がらない。

つまり、これまでバスが走っていなかった地域も含めて多くの支線部の人たちは、どうしても乗り継ぎが存在することになるが、このことについてどう考えるか？

1 幹線部の公共交通の方向性について

幹線部の公共交通の仕組みづくりに向けては、基本的には既存の路線バスを核にした見直しが必要になると思われる。これをもとに、前回出された意見等を踏まえながら、想定される仕組みや見直し方法、その効果と課題を以下のとおり整理してみた。

仕組み・見直し（案）	効果	課題
① 定時路線バスは、国道等の主要な路線のみの運行とする	利用率の低い路線をデマンド運行等に移行し必要性の高い路線のみを運行することで、経費の削減等を図ることができる。	国道を走る路線の現状は、JRや病院バスとの競合の問題があり、利用率は決して高くない。見直しにあたっては、JRの運行時間との調整や、病院との協議が重要なカギとなる。 また、町村合併により遠距離通勤者が増えたなかで、利用率を上げるには、勤め人に利用し易い運行形態を目指す必要がある。
② 路線バスの運行ダイヤや便数の見直し (併せてバスの小型化なども検討)	ニーズの高い時間帯に便数を集中させるなどし、利用率や住民満足度を高めることができる。	本格的に進めるならば、利用率が低く空いた時間の雇用の確保や、逆に集中する時間帯の車両や運転手の確保が課題となる。 これらを解決するには、例えば朝夕バスの運転手が、昼間は給食を運ぶなど事業所を越えた連携が必要になってくる。 また、まずは、JRやバス会社間の乗り継ぎなどがスムーズに行えるような見直しから始めることも検討する必要がある。
③ スクールバスの活用	スクールバスが運行している幹線部については、既存の路線バスを止めてスクールバスへの混乗を推進し、経費削減を図ることができる。現状、スクールバスには実質かかっている経費以上の普通交付税措置がされており、町の財政的にも有利な状況である。	これをするには、一般者を混乗することへの保護者の理解が課題となる。 また、有利な普通交付税措置は恒久的に約束されたものではなく、仮に学校統合に併せてスクールバス運行を一度始めると、例え普通交付税が下がっても止め難くなるので、慎重な対応が必要である。
④ 2つのバス会社の連携 ア. 乗継ダイヤの見直し イ. 相互乗入の実施 ウ. 会社統合 エ. 別会社の組織化	アについては上記②とも重なるが、2つのバス会社が連携することで、利用者が合併によって広域となった町内をスムーズに移動することが可能となる。	アとイについては、すぐにでも見直しが可能だが、ウについては会社間の考え方が重要になってくる。 また、公共交通の問題は利害関係が著しいなかで、エによる公社的な組織の設立も検討の余地はある。
⑤ 病院バスを路線バスへ統合・連携	病院バスが運行していることで路線バスの利用率が低下している実態は否めない。病院バスを路線バスに統合すれば、路線バスの利用率の向上が期待できる。	そもそも病院バスは患者のニーズに添った運行を目的に開始したものであり、仮に統合するのであれば路線の抜本的な見直しが必要になる。 また、病院で購入しているバスや雇用の確保が課題となる。
⑥ 路線バスと、それ以外の自治体移送の統合・連携	役場が自ら行う移送にも、診療所バスを始め様々なものが混在しており、これらを一体的に見直すことで効率化を図ることができる。	診療所バスは別として、福祉関係のサービスには比較的自宅までというものが多くあるため、見直しにあたってはデマンドバスやタクシーと一体的に議論する必要がある。
⑦ 乗客以外の貨物（野菜など）の移送サービス	ヒトの輸送と一体的に行うことで、経費の削減等に繋がる。	特に野菜等の移送については、鮮度の維持等の課題がある。
⑦その他		

2 支線部の公共交通の方向性について

支線部の公共交通の仕組みづくりに向けては、既存の路線バスを核にした路線の考え方を一度白紙にして議論をはじめめる必要がある。前回出された意見等を踏まえながら、想定される仕組みや見直し方法、その効果と課題を以下のとおり整理してみた。

仕組み・見直し（案）	効果	課題
① デマンドバス運行	利用率の低い路線をデマンド運行に移行することで、利用者のニーズに添った運行を可能とし、また経費の削減を図ることもできる。	地域住民への理解、予約システムの整備などが課題となる。 また、デマンドバスを推進すると、タクシー事業の経営圧迫に繋がる可能性がある。
② デマンド式乗合タクシー運行	利用率の低い路線をデマンド運行に移行することで、利用者のニーズに添った運行を可能とし、また経費の削減を図ることもできる。	地域住民への理解、予約システムの整備などが課題となる。 広大な町内において、タクシー事業者のほとんどは街分に集中しており、これだけでは利用者ニーズを全てカバーするのは難しい。
③ タクシー補助	タクシー事業者の協力により、安い賃金で運行し町が支援する仕組みを構築し、住民満足度を高めることが出来る。	利用率にもよるが、町の財政的な負担や、運行実態の把握が課題である。
④ バス事業者とタクシー事業者による協同組合運行	両者が協力して地域公共交通を担うことで、より広域な仕組みづくりが可能となる。	両者が協力することで町全域の支線部のデマンド化も可能となるが、予約システムの整備や運行路線の配分が課題となる。
⑤ NPO 等による福祉有償輸送	自家用車を活用し、交通弱者を対象にしたより高度な有償輸送サービスの実施が可能である。	実施にあたっては、地域運営協議会の設置や、リフトの設置が必要である。
⑥ 市街地ぐるりんバス運行	市街地の利用の多い施設等を拠点に、ワンコインで乗れる仕組みを構築することで、利用者ニーズに添った運行と併せて市街地の活性化にも寄与することができる。	一定の便数がないと馴染みあるものにはならず、また便数を増やしすぎると多大な経費を要してしまう。タクシー事業者との競合の問題もある。
⑦ 地域の支え合いによる輸送（白タク行為にならない実費輸送）	デマンドバス等の拠点まで遠距離な山間地域の輸送として効率的な手段である。	法律により、実費（ガソリン代程度）の負担でしか運行することができず、ほとんどボランティアとなってしまふ。
⑧ 路線バスと、それ以外の自治体移送の統合・連携	役場が自ら行う移送にも、診療所バスを始め様々なものが混在しており、これらを一体的に見直すことで効率化を図ることができる。	診療所バスは別として、福祉関係のサービスには比較的自宅までというものが多くあるため、見直しにあたっては幹線部と一体的に議論する必要がある。
⑨ 乗客以外の貨物（野菜など）の移送サービス	ヒトの輸送と一体的に行うことで、経費の削減等に繋がる。	特に野菜等の移送については、鮮度の維持等の課題がある。
⑩ その他		

■ 議題③

上記で示した仕組み・見直し（案）や、それ以外にもアイデアを出し合いながら、今後、具体的にどういった方向性が望ましいと考えるか、ご意見をいただきたい。

住民意向調査（案）について

1. 公共交通の利用実態及び利用意向に関する調査についてのメモ 【P 1 ～ 2】
2. 調査票（一般用） 【P 3 ～ 1 3】
3. 調査票（中・高校生用） 【P 1 4 ～ 2 0】
4. 調査票（職員用） 【P 2 1 ～ 3 1】

(案)

公共交通の利用実態及び利用意向に関する調査票（一般用）

I. あなたご自身のことについて、おたずねします。

問1 お住まいはどちらですか。集落名を記入して下さい。

お住まいの集落 _____

問2 性別はどちらですか。どちらか1つに○印をつけてください。

1. 男 2. 女

問3 何歳ですか。どれか1つに○印をつけてください。

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60歳代 6. 70歳代 7. 80歳以上

問4 主な職業は何ですか。どれか1つに○印をつけてください。

1. 農林漁業（家族従事者も含む）
2. 商工サービス業自営（家族従事者も含む）
3. 会社・団体などの常勤役員、自治体の特別職
4. 会社員・公務員・団体職員（常勤・フルタイマー）
5. パートタイマー、派遣社員、臨時職員など非正規職員
6. 専業主婦・主夫
7. 無職（年金生活者、学生など）
8. その他（具体的に _____)

II. あなたの所有の乗り物と、仕事場までの通勤状況について、おたずねします。

問5 あなたが所有している乗り物や、専用で使える乗り物がありますか？当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自動車 2. 自動二輪・原付
3. 自転車 4. その他（具体的に _____)
5. 所有している乗り物はない

問6. 普段、仕事場まで通勤していますか。どれか1つに○印をつけてください。

1. 通勤している 2. 通勤していない（自宅が仕事場）
3. 仕事をしていない

(案)

問6-1 (問6で「1. 通勤している」に○印を付けた方に)

主な交通手段はなにですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 鉄道 (JR、くろ鉄) | 2. 路線バス (北幡観光、高南観光) |
| 3. 自動車 (自分で運転) | 4. 自動車 (自分以外の運転) |
| 5. バイク (自動二輪車、原付) | 6. 自転車 |
| 7. 徒歩のみ | |
| 8. その他 (具体的に |) |

問6-2 (問6-1で「1. 鉄道 (JR、くろ鉄)」に○印を付けた方に)

(1) 鉄道を利用する際に、主にどの駅を利用していますか。乗車駅と降車駅を記入して下さい。

乗車駅_____駅 降車駅_____駅

(2) 鉄道の乗車駅まで、どのようにして行きますか。どれか1つに○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. 自動車 (自分で運転) | 4. 自動車 (自分以外の運転) |
| 5. バイク (自動二輪車、原付) | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(3) 鉄道の降車駅からどのようにして行きますか。どれか1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. 自動車 (自分以外の運転) | 4. バイク (自動二輪車、原付) |
| 5. その他 (具体的に |) |

問6-3 (問6-1で「2. 路線バス (北幡観光、高南観光)」に○印を付けた方に)

(1) 路線バスを利用する際に、主にどのバス停を利用していますか。乗車するバス停と降車するバス停を記入して下さい。

乗車バス停_____ 降車バス停_____

(2) 路線バスの乗車バス停まで、どのようにして行きますか。どれか1つに○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. 自動車 (自分で運転) | 4. 自動車 (自分以外の運転) |
| 5. バイク (自動二輪車、原付) | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(案)

(3) 路線バスの降車バス停から、どのようにして行きますか。どれか1つに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. 自動車（自分以外の運転） | 4. バイク（自動二輪車、原付） |
| 5. その他（具体的に |) |

問6-4 (問6-1で「1. 鉄道(JR、くろ鉄)」と「2. 路線バス(北幡観光、高南観光)」に○印を付けなかった方に)

(1) 鉄道を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くに駅がない
 2. 近くに駅はあるが、運行本数が少ない
 3. 近くに駅はあるが、合う時間がない
 4. バイク・自転車等があり、鉄道を利用しなくてもよい
 5. 徒歩で行けるため、鉄道を利用しなくてもよい
 6. 運賃が高いため
 7. その他（具体的に
-)

(2) 路線バス(北幡観光、高南観光)を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くにバス停がない
 2. 近くにバス停はあるが、運行本数が少ない
 3. 近くにバス停はあるが、合う時間がない
 4. バイク・自転車等があり、路線バスを利用しなくてもよい
 5. 徒歩で行けるため、路線バスを利用しなくてもよい
 6. 運賃が高いため
 7. その他（具体的に
-)

Ⅲ. 仕事以外の目的で外出される際の交通手段について、おたずねします。

問7 あなたが外出される際に利用する主な交通手段はなにですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 鉄道(JR、くろ鉄) | 2. 路線バス(北幡観光、高南観光) |
| 3. 自動車(自分で運転) | 4. 自動車(自分以外の運転) |
| 5. バイク(自動二輪車、原付) | 6. 自転車 |
| 7. 徒歩のみ | |
| 8. その他(具体的に |) |

(案)

問7-1 (問7で「1. 鉄道 (JR、くろ鉄)」に○印を付けた方に)

(1) 鉄道を利用する目的はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 |
| 3. 公共施設 (役場、介護施設など) | 4. 友人・知人宅訪問 |
| 5. 観光・レジャー | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(2) 鉄道を利用する際の行き先はどちらですか。記入欄に駅名を記入して下さい。

行き先 _____ 駅

問7-2 (問7で「2. 路線バス (北幡観光、高南観光)」に○印を付けた方に)

(1) 路線バスを利用する目的はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 |
| 3. 公共施設 (役場、介護施設など) | 4. 友人・知人宅訪問 |
| 5. 観光・レジャー | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(2) 路線バスを利用する際の行き先はどちらですか。記入欄にバス停名を記入して下さい。

行き先 バス停 _____

問7-3 (問7で「1. 鉄道 (JR、くろ鉄)」と「2. 路線バス (北幡観光、高南観光)」に○印を付けなかった方に)

(1) 鉄道を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 近くに駅がない | |
| 2. 近くに駅はあるが、運行本数が少ない | |
| 3. 近くに駅はあるが、合う時間がない | |
| 4. バイク・自転車等があり、鉄道を利用しなくてもよい | |
| 5. どこに行くにも徒歩で行けるため、鉄道を利用しなくてもよい | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(2) 路線バス (北幡観光バス、高南観光バス) を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 近くにバス停がない | |
| 2. 近くにバス停はあるが、運行本数が少ない | |
| 3. 近くにバス停はあるが、合う時間がない | |
| 4. バイク・自転車等があり、路線バスを利用しなくてもよい | |
| 5. どこに行くにも徒歩で行けるため、路線バスを利用しなくてもよい | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(案)

IV. 鉄道及び路線バスについて、おたずねします。

問 8 現在の鉄道の運行状況について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 朝夕の運行本数が少ない | 2. 日中の運行本数が少ない |
| 3. 始発の時間が遅すぎる | 4. 最終の時間が早すぎる |
| 5. 路線バスとの接続が悪い | |
| 6. その他（具体的に | ） |
| 7. 特に問題はない | 8. 利用していないためわからない |

問 9 現在の路線バスの運行状況について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. 朝夕の運行本数が少ない | 2. 日中の運行本数が少ない |
| 3. 始発の時間が遅すぎる | 4. 最終の時間が早すぎる |
| 5. 鉄道との接続が悪い | 6. 北幡観光バスと高南観光バスとの接続が悪い |
| 7. その他（具体的に | ） |
| 8. 特に問題はない | 9. 利用していないためわからない |

問 10 現在の路線バスのバス停について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. バス停間隔が長すぎる | 2. バス停間隔が短すぎる |
| 3. バス停周辺が汚れている | 4. バス待ちスペースがない（道路際に危険） |
| 5. 雨の日にぬれたり、陽射しや強い風を避けることができない | |
| 6. その他（具体的に | ） |
| 7. 特に問題はない | 8. 利用していないためわからない |

問 11 鉄道（JR、くろ鉄）について、どのようにお考えですか。それぞれ1つに○印をつけてください。

- A. 自分の生活に役立っている
- | | | |
|---------|-----------|---------------------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. どちらともいえない（わからない） |
|---------|-----------|---------------------|
- B. 地域にとって必要である
- | | | |
|---------|-----------|---------------------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. どちらともいえない（わからない） |
|---------|-----------|---------------------|
- C. 地域ができる範囲で支援すべきだ
- | | | |
|---------|-----------|---------------------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. どちらともいえない（わからない） |
|---------|-----------|---------------------|
- D. 地域住民はできるだけ利用すべきだ
- | | | |
|---------|-----------|---------------------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. どちらともいえない（わからない） |
|---------|-----------|---------------------|
- E. もう少し利用しようと思う
- | | | |
|---------|-----------|---------------------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. どちらともいえない（わからない） |
|---------|-----------|---------------------|

(案)

問 12 路線バスについて、どのようにお考えですか。それぞれ1つに○印をつけてください。

- A. 自分の生活に役立っている
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない (わからない)
- B. 地域にとって必要である
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない (わからない)
- C. 地域ができる範囲で支援すべきだ
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない (わからない)
- D. 地域住民はできるだけ利用すべきだ
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない (わからない)
- E. もう少し利用しようと思う
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない (わからない)

V. 今後の路線バスの維持・確保について、おたずねします。

問 13 四万十町ではこれまで、路線バスの維持・確保のため、経済的支援をしてきましたが、今後どうすればよいと考えますか。どれか1つに○印をつけてください。

- 1. バス利用者が減少しても、路線の維持・確保を図るべき
- 2. バス利用者が減少すれば、路線の廃止もやむを得ない
- 3. その他 (具体的に)
- 4. わからない

問 13-1 (問 13 で「1. . . . 路線の維持・確保を図るべき」という方に)

どのような理由で路線バスを維持・確保すべきと思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- 1. 自分あるいは家族が利用しているから
- 2. 日ごろは利用していなくても、利用したい時にあると便利だから
- 3. 高齢者や児童・生徒には重要な交通手段だから
- 4. マイカー利用に比べて環境に対する負荷が少ないから
- 5. 今後の観光振興のためにも現状を改善し、路線バスの拡充を図るべき
- 6. その他 (具体的に)

問 13-2 (問 13 で「1. . . . 路線の維持・確保を図るべき」という方に)

路線バスを維持・確保していくためには、どのような方法が望ましいと思いますか。どれか1つに○印をつけてください。

- 1. 四万十町が税金を使って不足分を補う
- 2. 地域 (沿線住民や事業所等) だけが負担して不足分を補う
- 3. 地域の負担と四万十町が税金を使って不足分を補う
- 4. その他 (具体的に)

(案)

問 13-3 (問 13 で「2. . . . 路線の廃止もやむを得ない」という方に)

どのような理由で路線を廃止すべきと思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自分あるいは家族が利用していないから
2. 日ごろは利用しないし、利用したいと思わないから
3. 四万十町が税金を使って維持・確保することは妥当でないから
4. その他(具体的に)

VI. その他の交通手段について、おたずねします。

問 14 タクシーを利用したことがありますか。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

問 14-1 (問 14 で「1. 利用したことがある」という方に)

利用した理由はなにですか。当てはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 自宅から乗って目的地まで直行できるから
2. 鉄道やバスなどの公共交通がないから
3. その他(具体的に)

問 15 病院バス・診療所バスを利用したことがありますか。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

問 15-1 (問 15 で「1. 利用したことがある」という方に)

利用した理由はなにですか。当てはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 病院まで直行できるから
2. 自宅の近くから乗ることができるから
3. 交通費の負担がない(少ない)から
4. その他(具体的に)

(案)

VII. 自動車についての考え方やガソリン代高騰の対応について、おたずねします。

問 16 自動車に関する次の考え方についてどのように思いますか。それぞれ1つに○印をつけてください。

A. 自動車は、あまり環境によくない

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

B. 自動車は、あまり健康によくない

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

C. 自動車は、できることなら控えた方がよい

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

D. 自動車は、できるだけ控えてみようと思う

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

問 17 今回のガソリン代の高騰に際して、どのような対応をしましたか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自動車で出かけることをできるだけ少なくした

2. 遠出の外出は鉄道など公共交通機関を利用するようにした

3. 通勤などの自動車利用をやめ、バイクや自転車を使うようにした

4. 信号などで停車する際にエンジンを止めるなど省エネ運転を心がけた

5. 満タンにせずに、必要な分量だけを給油するようにした

6. 普通自動車を軽自動車に切り替えた

7. その他 (具体的に

)

8. 特になにもしなかった

(案)

Ⅷ. 今後の四万十町の公共交通の見直しに向けた具体的な取組について、おたずねします。

問 18 四万十町の公共交通全般の見直しや、路線バスの維持・確保に向けた具体的な取組については、以下のA～Rのようにさまざまな考え方や方法がありますが、どのように思いますか。それぞれ1つずつ○印をつけてください。

A. 鉄道と路線バスの乗り継ぎダイヤの調整をすべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

B. 定時路線バスは、国道等の主要な路線のみの運行とすべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

C. 路線バスの運行ダイヤや便数を見直すべきである (併せてバスの小型化なども進める)

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

D. スクールバスが運行している路線については、既存の路線バスを止めて、スクールバスへの根性を推進すべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

B. 北幡観光バスと高南観光バスについては、乗り継ぎダイヤの見直し、相互乗り入れなどを進めるべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

F. 病院バスを路線バスへの統合・連携を進めるべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

G. 診療所バスなど町が行う移送について、路線バスへの統合・連携を進めるべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

H. 通学バス、福祉バス、病院バスなどの機能を併せ持つコミュニティバスの導入を進めるべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

I. 経費削減を進めるため、乗客の輸送と、野菜などの貨物の輸送を可能な限り一体的に行うべきである

1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

(案)

- J. 利用率の低いバス路線については、利用者ニーズに沿って運行するデマンドバスに切り替えるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- K. 利用率の低いバス路線については、デマンド式乗合タクシーを運行すべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- L. バス事業者とタクシー事業者が協力して地域公共交通を担うより広域的な仕組みづくりを進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- M. 自家用車を活用し、交通弱者を対象にしたより高度な有償輸送サービスの実施が可能とする、NPO等による福祉有償輸送を進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- N. 市街地の利用の多い施設等を拠点に、ワンコインで乗れる市街地ぐるりんバスの運行を進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- O. デマンドバス等の拠点まで遠距離な山間地域の輸送として効率的な手段である地域の支え合いによる輸送の導入を進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- P. タクシー会社は御用聞き的に顧客ニーズを把握するなどして、乗り合いタクシーなどの工夫をすべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- Q. コミュニティバスや乗り合いタクシーなどの情報をCATVに掲載・更新することによってCATVを軸とする地域情報ネットワークの日常的な利活用を促進すべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- R. あなたは、マイカーの利用を控えるなど、公共交通の維持・存続に向けた取り組みに率先して、参加したいと思いませんか
1. 思う
 2. 思わない
 3. どちらともいえない (わからない)

(案)

Ⅸ. 公共交通について、あなたのお考えなどを自由にご記入下さい。

問 19 公共交通のことについて、自由にご意見・ご要望、ご提案をお書き下さい



長い時間、ご協力どうもありがとうございました。

(案)

公共交通の利用実態及び利用意向に関する調査票 (中・高校生用)

I. あなたご自身のことについて、おたずねします。

問1 お住まいはどちらですか。記入欄に集落の名称を記入して下さい。

お住まいの集落 _____

問2 性別はどちらですか。 1つに○印をつけてください。

1. 男 2. 女

問3 あなたは何歳ですか。記入欄に平成20年10月1日現在の満年齢を記入して下さい。

_____歳

問4 あなたの学年は? どれか1つに○印

1. 中学1年 2. 中学2年 3. 高校1年 4. 高校2年

問5 あなたが所有しているか、専用で使える乗り物がありますか? 当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 原付(50cc以下) 2. 自転車 3. その他(具体的に _____)
4. 所有している乗り物はない

II. 通学の際の交通手段について、おたずねします。

問6 あなたが通学のために主に利用している交通手段はどれですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 鉄道(JR、くろ鉄) 2. 路線バス(北幡観光、高南観光)
3. 人に乗せてもらう自動車 4. バイク(自動二輪車、原付)
5. 自転車 6. 徒歩のみ
7. その他(具体的に _____)

問6-1 (問6で「1. 鉄道(JR、くろ鉄)」に○印を付けた方に)

(1) 鉄道を利用する際に主にどの駅を利用していますか。記入欄に往きの乗車駅と降車駅を記入して下さい。

乗車駅 _____ 駅 降車駅 _____ 駅

(2) 鉄道の乗車駅まで、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩 2. 自転車
3. その他(具体的に _____)

(案)

(3) 鉄道の降車駅から、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. その他(具体的に)

問6-2 (問6で「2. 路線バス(北幡観光、高南観光)」に○印を付けた方に)

(1) 路線バスを利用する際に主にどのバス停を利用していますか。記入欄に往きの乗車渡航者のバス停の名称を記入して下さい。

乗車のバス停 _____ 降車のバス停 _____

(2) 路線バスの乗車バス停まで、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. その他(具体的に)

(3) 路線バスの降車バス停から、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. その他(具体的に)

問6-3 (問6で「1. 鉄道(JR、くろ鉄)」と「2. 路線バス(北幡観光、高南観光)」に○印を付けなかった方に)

(1) 鉄道を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くに駅がない
2. 近くに駅はあるが、運行本数が少ない
3. 近くに駅はあるが、合う時間がない
4. バイク・自転車等があり、鉄道を利用しなくてもよい
5. 徒歩で行けるため、鉄道を利用しなくてもよい
6. その他(具体的に)

(2) 路線バス(北幡観光、高南観光)を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くにバス停がない
2. 近くにバス停はあるが、運行本数が少ない
3. 近くにバス停はあるが、合う時間がない
4. バイク・自転車等があり、路線バスを利用しなくてもよい
5. 徒歩で行けるため、路線バスを利用しなくてもよい
6. その他(具体的に)

(案)

Ⅲ. 学校が休みの日に外出される際の交通手段について、おたずねします。

問7 学校が休みの日に、あなたが外出のために主に利用している交通手段はどれですか。
当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 鉄道 (JR、くろ鉄) | 2. 路線バス (北幡観光、高南観光) |
| 3. 人に乗せてもらう自動車 | 4. バイク (自動二輪車、原付) |
| 5. 自転車 | 6. 徒歩のみ |
| 7. その他 (具体的に |) |

問7-1 (問7で「1. 鉄道 (JR、くろ鉄)」に○印を付けた方に)

(1) 鉄道を利用する目的はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 |
| 3. 公共施設 (図書館など) | 4. 友人・知人宅訪問 |
| 5. 観光・レジャー | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(2) 鉄道を利用する際の行き先はどちらですか。記入欄に駅名を記入して下さい。

鉄道で行く行き先 _____ 駅

問7-2 (問7で「2. 路線バス (北幡観光、高南観光)」に○印を付けた方に)

(1) 路線バスを利用する目的はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 |
| 3. 公共施設 (図書館など) | 4. 友人・知人宅訪問 |
| 5. 観光・レジャー | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(2) 路線バスを利用する際の行き先はどちらですか。記入欄にバス停の名称を記入して下さい。

路線バスで行く行き先 (バス停) _____

問7-3 (問7で「1. 鉄道 (JR、くろ鉄)」と「2. 路線バス (北幡観光、高南観光)」に○印を付けなかった方に)

(1) 鉄道を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 近くに駅がない | |
| 2. 近くに駅はあるが、運行本数が少ない | |
| 3. 近くに駅はあるが、合う時間がない | |
| 4. バイク・自転車等があり、鉄道を利用しなくてもよい | |
| 5. どこに行くにも徒歩で行けるため、鉄道を利用しなくてもよい | |
| 6. その他 (具体的に |) |

(案)

(2) 路線バス（北幡観光バス、高南観光バス）を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くにバス停がない
2. 近くにバス停はあるが、運行本数が少ない
3. 近くにバス停はあるが、合う時間がない
4. バイク・自転車等があり、路線バスを利用しなくてもよい
5. どこに行くにも徒歩で行けるため、路線バスを利用しなくてもよい
6. その他（具体的に)

IV. 鉄道及び路線バスの運行状況について、おたずねします。

問8 (すべての方に) 現在の公共交通の運行状況について、おたずねします。

(1) 鉄道の運行状況について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 朝夕の運行本数が少ない
2. 日中の運行本数が少ない
3. 始発の時間が遅すぎる
4. 最終の時間が早すぎる
5. 路線バスとの接続が悪い
6. その他（具体的に)
7. 特に問題はない
8. 利用していないためわからない

(2) 路線バスの運行状況について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 朝夕の運行本数が少ない
2. 日中の運行本数が少ない
3. 始発の時間が遅すぎる
4. 最終の時間が早すぎる
5. 鉄道との接続が悪い
6. 北幡観光バスと高南観光バスとの接続が悪い
7. その他（具体的に)
8. 特に問題はない
9. 利用していないためわからない

問9 (すべての方に) 現在の路線バスのバス停について、どのように思いますか。

当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. バス停間隔が長すぎる
2. バス停間隔が短すぎる
3. バス停周辺が汚れている
4. バス待ちスペースがない（道路際で危険）
5. 雨の日にぬれたり、陽射しや強い風を避けることができない
6. その他（具体的に)
7. 特に問題はない
8. 利用していないためわからない

(案)

問 10 自動車に関する次の考え方についてどのように思いますか。それぞれ1つに○印をつけてください。

- A. 自動車は、あまり環境によくない
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- B. 自動車は、あまり健康によくない
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- C. 自動車は、できることなら控えた方がよい
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- D. 自動車は、できるだけ控えてみようと思う
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

問 11 鉄道（JR，くろ鉄）について、どのようにお考えですか。それぞれ1つに○印をつけてください。

- A. 自分の生活に役立っている
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- B. 地域にとって必要である
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- C. 地域ができる範囲で支援すべきだ
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- D. 地域住民はできるだけ利用すべきだ
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- E. もう少し利用しようと思う
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

問 12 路線バスについて、どのようにお考えですかそれぞれ1つに○印をつけてください。

- A. 自分の生活に役立っている
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- B. 地域にとって必要である
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- C. 地域ができる範囲で支援すべきだ
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- D. 地域住民はできるだけ利用すべきだ
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- E. もう少し利用しようと思う
 - 1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

(案)

V. 今後の路線バスの維持・確保について、おたずねします。

問 13 四万十町ではこれまで、路線バスの維持・確保のため、経済的支援をしてきましたが、今後どうすればよいと考えますか。1つに○印をつけてください。

1. バス利用者が減少しても、路線の維持・確保を図るべき
2. バス利用者が減少すれば、路線の廃止もやむを得ない
3. その他（具体的に)
4. わからない

問 13-1 (問 13 で「・・・路線の維持・確保を図るべき」という方に)

どのような理由で路線バスを維持・確保すべきと思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自分あるいは家族が利用しているから
2. 日ごろは利用していなくても、利用したい時にあると便利だから
3. 高齢者や児童・生徒には重要な交通手段だから
4. マイカー利用に比べて環境に対する負荷が少ないから
5. 今後の観光振興のためにも現状を改善し、路線バスの拡充を図るべき
6. その他（具体的に)

問 13-2 (問 13 で「・・・路線の維持・確保を図るべき」という方に)

路線バスを維持・確保していくためには、どのような方法が望ましいと思いますか。

1つに○印をつけてください。

1. 四万十町が税金を使って不足分を補う
2. 地域（沿線住民や事業所等）だけが負担して不足分を補う
3. 地域の負担と四万十町が税金を使って不足分を補う
4. その他（具体的に)

問 13-3 (問 13 で「・・・路線の廃止もやむを得ない」という方に)

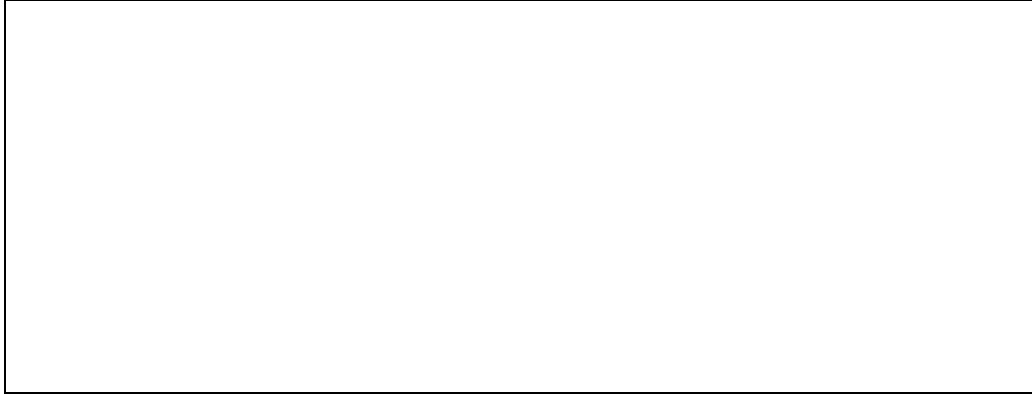
どのような理由で路線を廃止すべきと思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自分あるいは家族が利用していないから
2. 日ごろは利用しないし、利用したいと思わないから
3. 四万十町が税金を使って維持・確保することは妥当でないから
4. その他（具体的に)

(案)

VI. 公共交通について、あなたのお考えなどを自由にご記入下さい。

問 14 公共交通のことについて、自由にご意見・ご要望、ご提案をお書き下さい



長い時間、ご協力どうもありがとうございました。

(案)

公共交通の利用実態及び利用意向に関する調査票 (職員用)

I. あなたご自身のことについて、おたずねします。

問1 お住まいはどちらですか。記入欄に集落の名称を記入して下さい。

お住まいの集落 _____

問2 性別はどちらですか。 1つに○印

1. 男 2. 女

問3 何歳ですか。 1つに○印

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代
7. 80歳以上

問4 あなたの主な職業は何ですか。主な職業1つに○印

1. 農林漁業（家族従事者も含む）
2. 商工サービス業自営（家族従事者も含む）
3. 会社・団体などの常勤役員、自治体の特別職
4. 会社員・公務員・団体職員（常勤・フルタイマー）
5. パートタイマー、派遣社員、臨時職員など非正規職員
6. 専業主婦・主夫
7. 無職（年金生活者、学生など）
8. その他（具体的に _____)

II. あなたの所有の乗り物と、仕事場までの通勤状況について、おたずねします。

問5 あなたが所有している乗り物や、専用で使える乗り物がありますか？当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自動車 2. 自動二輪・原付
3. 自転車
4. その他（具体的に _____)
5. 所有している乗り物はない

(案)

II. 通勤の際の交通手段について、おたずねします。

問6 主な交通手段はなにですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 鉄道 (JR,、くろ鉄)
2. 路線バス (北幡観光、高南観光)
3. 自分で運転する自動車
4. 人に乗せてもらう自動車
5. バイク (自動二輪車、原付)
6. 自転車
7. 徒歩のみ
8. その他 (具体的に _____)

問6-1 (問6で「1. 鉄道 (JR,、くろ鉄)」に○印を付けた方に)

(1) 鉄道を利用する際に主にどの駅を利用していますか。記入欄に往きの乗車駅と降車駅を記入して下さい。

乗車駅 _____ 駅 降車駅 _____ 駅

(2) 鉄道の乗車駅まで、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. 自動車 (自分で運転)
4. 自動車 (自分以外の運転)
5. バイク (自動二輪車、原付)
6. その他 (具体的に _____)

(3) 鉄道の降車駅から、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. 自動車 (自分以外の運転)
4. バイク (自動二輪車、原付)
5. その他 (具体的に _____)

問6-2 (問6で「2. 路線バス (北幡観光、高南観光)」に○印を付けた方に)

(1) 路線バスを利用する際に主にどのバス停を利用していますか。記入欄に往きの乗車渡航者のバス停の名称を記入して下さい。

乗車のバス停 _____ 降車のバス停 _____

(2) 路線バスの乗車バス停まで、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. 自動車 (自分で運転)
4. 自動車 (自分以外の運転)
5. バイク (自動二輪車、原付)
6. その他 (具体的に _____)

(案)

(3) 路線バスの降車バス停から、どのようにして行きますか。1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. 自動車(自分で運転) | 4. 自動車(自分以外の運転) |
| 5. バイク(自動二輪車、原付) | |
| 6. その他(具体的に |) |

問6-3 (問6で「1. 鉄道(JR、くろ鉄)」と「2. 路線バス(北幡観光、高南観光)」に○印を付けなかった方に)

(1) 鉄道を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くに駅がない
2. 近くに駅はあるが、運行本数が少ない
3. 近くに駅はあるが、合う時間がない
4. バイク・自転車等があり、鉄道を利用しなくてもよい
5. 徒歩で行けるため、鉄道を利用しなくてもよい
6. 運賃が高いため
7. その他(具体的に)

(2) 路線バス(北幡観光、高南観光)を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くにバス停がない
2. 近くにバス停はあるが、運行本数が少ない
3. 近くにバス停はあるが、合う時間がない
4. バイク・自転車等があり、路線バスを利用しなくてもよい
5. 徒歩で行けるため、路線バスを利用しなくてもよい
6. 運賃が高いため
7. その他(具体的に)

Ⅲ. 仕事以外の目的で外出される際の交通手段について、おたずねします。

問7 あなたが外出する際に利用する主な交通手段はなにですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 鉄道(JR、くろ鉄) | 2. 路線バス(北幡観光、高南観光) |
| 3. 自動車(自分で運転) | 4. 自動車(自分以外の運転) |
| 5. バイク(自動二輪車、原付) | 6. 自転車 |
| 7. 徒歩のみ | |
| 8. その他(具体的に |) |

(案)

問7-1 (問7で「1. 鉄道(JR、くろ鉄)」に○印を付けた方に)

(1) 鉄道を利用する目的はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 |
| 3. 公共施設(役場、介護施設など) | 4. 友人・知人宅訪問 |
| 5. 観光・レジャー | |
| 6. その他(具体的に |) |

(2) 鉄道を利用する際の行き先はどちらですか。記入欄に駅名を記入して下さい。

鉄道で行く行き先 _____ 駅

問7-2 (問7で「2. 路線バス(北幡観光、高南観光)」に○印を付けた方に)

(1) 路線バスを利用する目的はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 |
| 3. 公共施設(役場、介護施設など) | 4. 友人・知人宅訪問 |
| 5. 観光・レジャー | |
| 6. その他(具体的に |) |

(2) 路線バスを利用する際の行き先はどちらですか。記入欄にバス停の名称を記入して下さい。

路線バスで行く行き先(バス停) _____

問7-3 (問7で「1. 鉄道(JR、くろ鉄)」と「2. 路線バス(北幡観光、高南観光)」に○印を付けなかった方に)

(1) 鉄道を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 近くに駅がない | |
| 2. 近くに駅はあるが、運行本数が少ない | |
| 3. 近くに駅はあるが、合う時間がない | |
| 4. バイク・自転車等があり、鉄道を利用しなくてもよい | |
| 5. どこに行くにも徒歩で行けるため、鉄道を利用しなくてもよい | |
| 6. その他(具体的に |) |

(案)

(2) 路線バス（北幡観光バス、高南観光バス）を利用しない理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 近くにバス停がない
2. 近くにバス停はあるが、運行本数が少ない
3. 近くにバス停はあるが、合う時間がない
4. バイク・自転車等があり、路線バスを利用しなくてもよい
5. どこに行くにも徒歩で行けるため、路線バスを利用しなくてもよい
6. その他（具体的に)

IV. 鉄道及び路線バスの運行状況について、おたずねします。

問8 現在の鉄道の運行状況について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 朝夕の運行本数が少ない
2. 日中の運行本数が少ない
3. 始発の時間が遅すぎる
4. 最終の時間が早すぎる
5. 路線バスとの接続が悪い
6. その他（具体的に)
7. 特に問題はない
8. 利用していないためわからない

問9 現在の路線バスの運行状況について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 朝夕の運行本数が少ない
2. 日中の運行本数が少ない
3. 始発の時間が遅すぎる
4. 最終の時間が早すぎる
5. 鉄道との接続が悪い
6. 北幡観光バスと高南観光バスとの接続が悪い
7. その他（具体的に)
8. 特に問題はない
9. 利用していないためわからない

問10 現在の路線バスのバス停について、どのように思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. バス停間隔が長すぎる
2. バス停間隔が短すぎる
3. バス停周辺が汚れている
4. バス待ちスペースがない（道路際で危険）
5. 雨の日にぬれたり、陽射しや強い風を避けることができない
6. その他（具体的に)
7. 特に問題はない
8. 利用していないためわからない

(案)

問 11 鉄道（JR，くろ鉄）について、どのようにお考えですか。それぞれ1つに○印

- A. 自分の生活に役立っている
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- B. 地域にとって必要である
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- C. 地域ができる範囲で支援すべきだ
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- D. 地域住民はできるだけ利用すべきだ
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- E. もう少し利用しようと思う
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）

問 12 路線バスについて、どのようにお考えですか

- A. 自分の生活に役立っている
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- B. 地域にとって必要である
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- C. 地域ができる範囲で支援すべきだ
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- D. 地域住民はできるだけ利用すべきだ
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）
- E. もう少し利用しようと思う
 - 1. そう思う
 - 2. そう思わない
 - 3. どちらともいえない（わからない）

V. 今後の路線バスの維持・確保について、おたずねします。

問 13 四万十町ではこれまで、路線バスの維持・確保のため、経済的支援をしてきましたが、今後どうすればよいと考えますか。どれか1つに○印をつけてください。

- 1. バス利用者が減少しても、路線の維持・確保を図るべき
- 2. バス利用者が減少すれば、路線の廃止もやむを得ない
- 3. その他（具体的に _____）
- 4. わからない

問 13-1 （問 13 で「1. . . . 路線の維持・確保を図るべき」という方に）

どのような理由で路線バスを維持・確保すべきと思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

- 1. 自分あるいは家族が利用しているから
- 2. 日ごろは利用していなくても、利用したい時にあると便利だから
- 3. 高齢者や児童・生徒には重要な交通手段だから
- 4. マイカー利用に比べて環境に対する負荷が少ないから

(案)

5. 今後の観光振興のためにも現状を改善し、路線バスの拡充を図るべき
6. その他（具体的に)

問 13-2 (問 13 で「1. . . . 路線の維持・確保を図るべき」という方に)

路線バスを維持・確保していくためには、どのような方法が望ましいと思いますか。どれか1つに○印をつけてください。

1. 四万十町が税金を使って不足分を補う
2. 地域（沿線住民や事業所等）だけが負担して不足分を補う
3. 地域の負担と四万十町が税金を使って不足分を補う
4. その他（具体的に)

問 13-3 (問 13 で「2. . . . 路線の廃止もやむを得ない」という方に)

どのような理由で路線を廃止すべきだと思いますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自分あるいは家族が利用していないから
2. 日ごろは利用しないし、利用したいと思わないから
3. 四万十町が税金を使って維持・確保することは妥当でないから
4. その他（具体的に)

VI. その他の交通手段について、おたずねします。

問 14 タクシーを利用したことがありますか。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

問 14-1 (問 14 で「1. 利用したことがある」という方に)

利用した理由はなにですか。当てはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 自宅から乗って目的地まで直行できるから
2. 鉄道やバスなどの公共交通がないから
3. その他（具体的に)

問 15 病院バス・診療所バスを利用したことがありますか。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

問 15-1 (問 15 で「1. 利用したことがある」という方に)

利用した理由はなにですか。当てはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 病院まで直行できるから
2. 自宅の近くから乗ることができるから
3. 交通費の負担がない（少ない）から
4. その他（具体的に)

(案)

Ⅶ. 自動車についての考え方やガソリン代高騰の対応について、おたずねします。

問 16 自動車に関する次の考え方についてどのように思いますか。それぞれ1つに○印をつけてください。

- A. 自動車は、あまり環境によくない
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- B. 自動車は、あまり健康によくない
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- C. 自動車は、できることなら控えた方がよい
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- D. 自動車は、できるだけ控えてみようと思う
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

問 17 今回のガソリン代の高騰に際して、どのような対応をしましたか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 自動車で出かけることをできるだけ少なくした
2. 遠出の外出は鉄道など公共交通機関を利用するようにした
3. 通勤などの自動車利用をやめ、バイクや自転車を使うようにした
4. 信号などで停車する際にエンジンを止めるなど省エネ運転を心がけた
5. 満タンにせず、必要な分量だけを給油するようにした
6. 普通自動車を軽自動車に切り替えた
7. その他 (具体的に _____)
8. 特になにもしなかった

Ⅷ. 今後の四万十町の公共交通の見直しに向けた具体的な取組について、おたずねします。

問 18 四万十町の公共交通全般の見直しや、路線バスの維持・確保に向けた具体的な取組については、以下のA～Rのようにさまざまな考え方や方法がありますが、どのように思いますか。それぞれ1つずつ○印をつけてください。

- A. 鉄道と路線バスの乗り継ぎダイヤの調整をすべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

(案)

- B. 定時路線バスは、国道等の主要な路線のみの運行とすべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- C. 路線バスの運行ダイヤや便数を見直すべきである (併せてバスの小型化なども進める)
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- D. スクールバスが運行している路線については、既存の路線バスを止めて、スクールバスへの根性を推進すべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- B. 北幡観光バスと高南観光バスについては、乗り継ぎダイヤの見直し、相互乗り入れなどを進めるべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- F. 病院バスを路線バスへの統合・連携を進めるべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- G. 診療所バスなど町が行う移送について、路線バスへの統合・連携を進めるべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- H. 通学バス、福祉バス、病院バスなどの機能を併せ持つコミュニティバスの導入を進めるべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- I. 経費削減を進めるため、乗客の輸送と、野菜などの貨物の輸送を可能な限り一体的に行うべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- J. 利用率の低いバス路線については、利用者ニーズに沿って運行するデマンドバスに切り替えるべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)
- K. 利用率の低いバス路線については、デマンド式乗合タクシーを運行すべきである
1. そう思う 2. そう思わない 3. どちらともいえない (わからない)

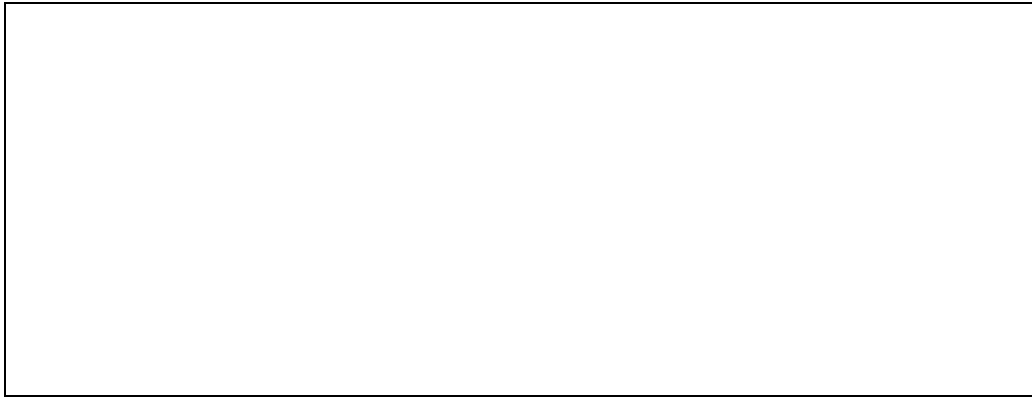
(案)

- L. バス事業者とタクシー事業者が協力して地域公共交通を担うより広域的な仕組みづくりを進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- M. 自家用車を活用し、交通弱者を対象にしたより高度な有償輸送サービスの実施が可能とする、NPO 等による福祉有償輸送を進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- N. 市街地の利用の多い施設等を拠点に、ワンコインで乗れる市街地ぐるりんバスの運行を進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- O. デマンドバス等の拠点まで遠距離な山間地域の輸送として効率的な手段である地域の支え合いによる輸送の導入を進めるべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- P. タクシー会社は御用聞き的に顧客ニーズを把握するなどして、乗り合いタクシーなどの工夫をすべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- Q. コミュニティバスや乗り合いタクシーなどの情報をCATVに掲載・更新することによってCATVを軸とする地域情報ネットワークの日常的な利活用を促進すべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- R. 町役場をはじめ官公庁、農協などの団体、病院や銀行など公共性の強い企業は、環境問題やワーク・ライフ・バランスなどの21世紀の重要課題を達成するためにも、公共交通の維持・拡充に向けた取り組みに率先参加・参画すべきである
1. そう思う
 2. そう思わない
 3. どちらともいえない (わからない)
- S. あなたご自身は、公共交通を維持・拡充するためなら、自動車による通勤を止めてもよいと思いませんか
1. 思う
 2. 思わない
 3. どちらともいえない (わからない)

(案)

Ⅸ. 公共交通について、あなたのお考えなどを自由にご記入下さい。

問 19 公共交通のことについて、自由にご意見・ご要望、ご提案をお書き下さい



長い時間、ご協力どうもありがとうございました。

住民意向調査（案）について

平成 20 年 10 月 17 日 株式会社くろしお地域研究所

今回の調査では、四万十町において公共交通のあり方、具体的な対応策を検討するため、公共交通の利用実態及び今後の利用意向、要望・提案などを把握することとする。

これまで車社会と過疎化が進展する中で、公共交通の利用が縮減し、便数の削減等による利便性の低下が進んできている。このままでは、行政の下支えにも限界があり、じり貧化が進むであろう

一方、交通弱者対策や地球温暖化対策といった観点から、車社会の進展を見直そうとする気運もみられる。

方向性として、CO₂削減・地球温暖化回避、ワーク・ライフバランスといった政策課題とともに、少子高齢化の進む中で、交通弱者を孤立させない地域の支え合い、自律的地域運営の促進という観点から、公共交通の利便性向上（朝夕便の拡充、空白時間帯の縮小、交通機関の接続性・連携の確保など）の取組、町内交通ネットワークの再構築をめざすことの可能性について検証することが必要である。

今回の事業では、今後の公共交通のあり方を検討する上で必要な情報を得るために、20歳以上の町民を対象とする調査（一般調査）のほかに、朝夕を中心とする時間帯に利用が見込める通学者（中高校生調査）と通勤者（事業所勤務者調査）を対象とする調査を実施する。

いずれの調査も、対象者の属性、現在の公共交通利用実態及び今後の利用意向について調査し、併せて要望・提案についても記入していただく。

20歳以上の町民を対象とする調査については、1,000人を無作為に抽出して、郵送法による調査を実施する。

中高校生については、各学校（中学6校、高校2校）を通じて、1、2年生を対象として、調査する。

事業所勤務者については、町をはじめとする官公庁、農協・森粗、商工会、社協等の団体、交通関係企業をはじめ町内の主要企業（支店・支社等を含む）を通じて、それぞれの従業員を対象として、調査する。

公共交通の拡充・再構築に取り組むとすれば、事業所勤務者が、総論（公共交通の維持・存続）だけでなく、各論（通勤時の車利用から公共交通利用への転換）の率先実行に積極的に参加し、事業所も率先実行のための環境整備に参画・推進することが肝要である。

(地域懇談会について)

別途実施する地域懇談会（町内 4～5 カ所）では、行政と地域住民だけでなく、交通事業者や病院などの事業所関係者の参加を要請して、地域の交通実態・公共交通利用実態を踏まえて、公共交通を維持・存続、接続・連携、再構築を進める観点から、バス路線、JR・くろ鉄、タクシーの今後のあり方について、どのような改善方向が考えられ、そのためにどのような課題を克服すべきかなどについて、話し合ってみたい。

幹事会の設置について

○ 四万十町地域公共交通会議設置要項〈抜粋〉

（幹事会）

第 6 条 交通会議は、その運営に当たって必要な事項を処理するため、幹事会をおくことができる。

2 幹事会は、交通会議が必要と認めた者によって構成する。

3 幹事会は、必要に応じて関係者から意見を聴くことができる。

■ 設置の趣旨

これまで、2回の会議を開催し大まかな方向性を議論してきたが、今後は、これまでの皆さんの意見やこれから行う調査結果等を踏まえて計画の素案作成作業に取り掛かる必要があり、それに向けて下記（案）のとおり幹事会を設置する。

なお、素案作成作業にあたっては、幹事以外の委員の皆さんにも個別に聞き取り調査など行う予定なので、その際にご協力願いたい。

また、幹事会が作成した資料については、第 3 回目以降の本会議で全委員で協議していく。

■ 幹事会名簿（案）

組 織 名	氏 名	備 考
四万十町	企画課長 武内 文治	会議には、関係課長にも参加依頼予定
(有)高南観光自動車	代表取締役 生田 則明	
丸三ハイヤー	三浦 ひろみ	
しまんと町社会福祉協議会	副会長 八木 雅昭	
四万十農業協同組合	営農推進課長 国廣 純一	

※ 他に病院関係者でどなたか 1 名人選願えないか？